

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	928 農業委員会運営事業							
戦略プラン					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農政企画係・農地調整係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定＋任意		
予算科目	01-060101-11 農業委員に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画		
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行		
根拠法令	農地法・農業委員会等に関する法律				事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
<p>農業委員会等に関する法律第6条に規定された所掌事務（法令による農業委員会の権限事項、農地等の利用の最適化の推進、法人化その他農業経営の合理化、農業一般に関する調査及び情報の提供）及び、第38条に規定された、関係行政機関に対する農業委員会の意見書提出の事務を円滑に進めることを目的とする。</p>				<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会、現地調査会、総会を毎月1回開催 ・専門委員会、特別委員会等を必要に応じて開催、専門案件について審議 ・農業委員及び推進委員の活動に応じて、毎月報酬・費用弁償の振込手続を行う。 				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> ・総会・運営委員会・現地調査会（毎月各1回） ・専門委員会 農業担い手専門委員会（3回） 遊休農地対策専門委員会（4回） 情報提供専門委員会（4回） 農業政策専門委員会（4回） ・国・県への農業委員会意見書提出（7月） ・市への農業委員会意見書提出（11月） ・農業委員及び推進委員への報酬・費用弁償（毎月支給） 				<ul style="list-style-type: none"> ・総会（12回）・運営委員会（13回）・現地調査会（12回） ・専門委員会 農業担い手専門委員会（3回） 遊休農地対策専門委員会（5回） 情報提供専門委員会（4回） 農業政策専門委員会（7回） ・国・県への農業委員会意見書提出（7月提出） ・市への農業委員会意見書提出（9月提出） ・農業委員及び推進委員への報酬・費用弁償（毎月支給） 				
成果				課題				
<p>総会及び運営委員会等を開催し、法令に基づいた適正な審査及び事務処理を行うことにより、農地の利用調整を図ることができた。</p>				<p>農地利用の最適化について、農地中間管理機構や農業団体との連携による担い手への農地集積が図れていない。</p>				
改善目標（R02年度にむけて）								
担い手への農地集積・集約化を進めるため、農業団体と連携して「人・農地プラン」の実質化を推進する。								
指標の推移								
1	指標名	許可申請等件数 (件)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,208.0	1,312.0	1,380.0	1,016.0	2,081.0	1,009.0	0.0
	指標の概要	農地法第3・4・5・18条、買受適格証明、現況証明、農地改良協議、基盤強化（中間管理含む）の申請件数						
2	指標名	届出等件数 (件)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	610.0	705.0	748.0	699.0	722.0	714.0	0.0

	指標の概要	農地法第3・4・5・18条、現況証明、制限除外等の届出件数						
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和1年度 (決算)	令和2年度 (当初)	令和3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	1,848	14,122	30,891	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	28,282	27,736	29,959	0	
事業費計		(千円)	30,130	41,858	60,850	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.90	4.70			
		時間外勤務 (時間)	1,103.00	1,123.00			
	臨時職員等	(有無)	有	有			
人件費		(千円)	16,147	34,645			
事業コスト		(千円)	46,277	76,503			

R02年度当初積算根拠	報酬：農業委員・推進委員・選考委員報酬 55,548千円						
	旅費：費用弁償（総会、各種会議及び県外視察研修）3,041千円						
	交際費：会長交際費 30千円						
	需用費：消耗品（事務用消耗品・図書・農業新聞・農業手帳）、飲み物代 707千円						
	役務費：視察研修会損害保険料 11千円						
	委託料：総会等会議録 396千円						
	賃借料：視察研修バス借上料 880千円						
	負担金：つくば地域協議会他 237千円						

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,194	942	982	0
事業費計		(千円)	1,194	942	982	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.10	0.80		
		時間外勤務 (時間)	500.00	350.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	9,004	6,289		
事業コスト		(千円)	10,198	7,231		

R02年度当初積算根拠	旅費：費用弁償（収穫祭当日）	104千円
	需用費：合計	482千円
	消耗品費（薬品・現場用作業品・種苗代）	
	燃料費（ガソリン・軽油・プロパンガス）	
	食糧費（お茶）	
	印刷製本費（チラシ印刷代）	
	賄材料費（収穫祭用食材）	
	肥飼料費（ジャガイモ専用肥料他）	
	役務費：手数料（農業用ポリ処分代）	36千円
	賃借料：合計	360千円
	機械賃借料（バロネス・トラクター他）	
	仮設トイレ賃借料	

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	930 農地等利用最適化推進施策に関する事務							
戦略プラン					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 庶務係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定＋任意		
予算科目	01-060101-11 農業委員に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令	農業委員会等に関する法律				事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
農業環境において施策化すべき意見や要望をとりまとめ、具体的な意見として市及び県に対して要望する。					<ul style="list-style-type: none"> 農業委員の意見をとりまとめ、総会において決定 茨城県農業会議に意見要望の報告 市に対して、農地等利用の最適化推進施策に対する意見要望を実施 			
評価								
事業計画					活動実績			
法令の定めに基づき、農業施策に関する意見・要望をとりまとめ、国・県・市へ提出する。								
成果					課題			
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	0	0	0	0	
事業費計		(千円)	0	0	0	0	
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.20	0.00		
		時間外勤務	(時間)	3.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	1,420	0			
事業コスト		(千円)	1,420	0			

R02年度当初積算根拠							
-------------	--	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由						
--------	----	--	--	--	--	--	--

方向性							
市民ニーズ							
市民ニーズと今後の見込み							
進捗状況							
事業が計画的に進んでいるか							
市の関与							
行政が関与する必要性について							
優先度							
事業の優先度はどうか							

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	931 農地基本台帳システム管理							
戦略プラン					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農政企画係・農地調整係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定＋任意		
予算科目	01-060101-12 農業委員会事務局に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令	農地法				事業体制	一部委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
農業委員会が法令事務を処理するに当たり必要な資料として、農地及び農家情報を適切に管理するため。				総会議案書作成や証明書発行等の事務処理を円滑に行うため、農地情報等について随時更新等を行い、システムを維持管理する。				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 総会議案書（諮問書含む）を作成する。 農家基本台帳等の各種証明書を発行する。 荒廃農地のデータ管理を行う。 農業者年金のデータ管理を行う。 納税猶予等の管理を行う。 				<ul style="list-style-type: none"> 総会議案書作成 12回 農家基本台帳の写し及び耕作証明書の発行 荒廃農地調査の結果をデータ入力 約7,400筆 農業者年金に関する各種届出 97件 納税猶予該当者への証明書発行 11件 				
成果				課題				
農地情報等を随時更新し、常に最新の状態に維持管理することができた。				国が進める農地情報公開システム（フェーズ2）へ移行するため、過去3年分の農地移動データの入力が課題となっている。				
改善目標（R02年度にむけて）								
農地情報公開システム（フェーズ2）の円滑な稼働に向け、データ入力等を着実に進める。								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,102	970	561	0
事業費計		(千円)	1,102	970	561	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	0.30		
		時間外勤務 (時間)	150.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	10,959	2,035		
事業コスト		(千円)	12,061	3,005		

R02年度当初積算根拠	委託料：農業行政システム保守委託料 561千円					
-------------	-------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	820	681	996	0
事業費計		(千円)	820	681	996	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.20		
		時間外勤務 (時間)	0.00	40.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,529	1,456		
事業コスト		(千円)	4,349	2,137		

R02年度当初積算根拠	需用費：委員会報印刷代（農委だより） 666千円					
	役務費：郵便料（362地区） 330千円					

予算の方向性	理由
--------	----

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	2,096	5,112	7,766	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	3,584	4,049	6,749	0
事業費計		(千円)	5,680	9,161	14,515	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.60		
		時間外勤務 (時間)	70.00	120.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	5,114	4,366		
事業コスト		(千円)	10,794	13,527		

R02年度当初積算根拠	報酬：会計年度任用職員報酬（3人分）	5,615千円
	職員手当等：（期末手当）	446千円
	旅費：費用弁償（通勤手当他）	390千円
	需用費：合計	983千円
	消耗品費（事務用消耗品・図書・農業新聞購読料）	
	印刷製本費（封筒印刷代・申請書印刷代）	
	修繕料（パフォーマンスチャージ）	
	役務費：合計	3,789千円
	通信運搬費（郵便料・インターネット情報通信料）	
	委託料：農地利用状況調査図作成業務委託料他	1,941千円
	負担金補助及び交付金：茨城県農業会議負担金他	1,351千円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	281	285	280	0
	一般財源	(千円)	4	4	4	0
事業費計		(千円)	285	289	284	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	0.10		
		時間外勤務 (時間)	2.00	2.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	5,651	711		
事業コスト		(千円)	5,936	1,000		

R02年度当初積算根拠	旅費：費用弁償 48千円
	需用費：合計236千円
	消耗品費（事務用消耗品・パンフレット・農業者年金啓発用品）
	食糧費（飲み物代）

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	5.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	2,823	719		
事業コスト		(千円)	2,823	719		

R02年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	2	今後は減少すると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	936 農家後継者結婚支援事業									
戦略プラン					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農地調整係				
総合戦略	II	1	(2)	出会いの場の創出	新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-060101-14 農業担い手対策に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分			事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令					事業体制	一部委託				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
農業という職業の特性により男女の出会いが少ない農業後継者の結婚を支援するため。					市内在住の農業後継者や農業に関心のある男女の出会いの場としてカップリングパーティーを開催する。					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 農業担い手対策専門委員会が中心となり結婚支援事業（カップリング）を企画立案し実施する。 農業政策専門委員会の開催 3回 結婚支援事業の実施 10月頃 					<ul style="list-style-type: none"> 農業担い手対策専門委員会を開催した。（3回） 観光事業者へ委託して参加者を募集 広報活動を実施（広報つくば、HP、新聞掲載、ポスター掲示） 横浜中華街ランチとバイクルーズによるカップリングツアーを開催（10月27日） 参加者14人（男7人・女7人） カップル成立2組 					
成果					課題					
農業後継者に出会いの場を提供できた。					近年、応募者が少ないため、事業内容の見直しが必要である。					
改善目標（R02年度にむけて）										
参加者が気軽に参加出来るよう、令和2年度内に新たな結婚支援事業を検討し、令和3年度からの実施に向けた準備を進める。										
指標の推移										
1	指標名	カップル成立数					(組)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	4.0	8.0	3.0	7.0	4.0	2.0	0.0		
	指標の概要	男女交流会開催におけるカップルの成立。参加者数が定まっていないため、目標値は設定しない。								
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	180	0	
	一般財源	(千円)	445	474	251	0	
事業費計		(千円)	445	474	431	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.20			
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	2,823	1,357			
事業コスト		(千円)	3,268	1,831			

R02年度当初積算根拠	報償費：報償金（講師謝礼）33千円
	需用費：合計338千円 消耗品費（行事用消耗品） 食糧費（交流会参加者食事代） 印刷製本費（交流会用ポスター・チラシ印刷代） 使用料及び賃借料：賃借料（会場賃借料）60千円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	2	今後は減少すると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	1	民間等への移管を検討する必要がある。
行政が関与する必要性について		
優先度	1	事業の継続について検討する必要がある。
事業の優先度はどうか		